

広報かがわ

第79号

編集発行

香川自治会
広報委員会
興版印刷会

香川の人口 9,060人
4,543人
4,517人
香川の世帯数 2,661
(59.11.1現在)

地域の親睦とふれあいを

第三回文化祭開かれる

「会員の親睦とふれあい」をテーマに、十一月一日から四日まで香川自治会の第三回文化祭が開催されました。
本年度も「菊花展」「敬老のつどい」「健康マラソン」「ゲートボール大会」「会員の作品展」などが、にぎやかに行われました。



カラオケ大会

香川一周(五三〇〇M) 健康マラソン大会

男子	一位 太田金治	19分16秒
	二位 水野修治	20分3秒
	三位 中村厚	20分16秒
女子	一位 池田由紀子	24分25秒
	二位 越本通子	26分34秒
	三位 津田登志子	27分44秒
申告タイム制		
一位 岡実	差8秒	
二位 小池勇	差8秒	
三位 鳥屋洋	差22秒	

- 敬老のつどい
プログラム
- 一、開会 石嶋総務委員長
 - 二、挨拶 熊沢自治会長
 - 三、ギター演奏 メリーさんの羊他
 - 四、民謡 祖谷の粉ひきの唄
 - 五、舞踊 矢切の渡し他
 - 六、映画説明
 - 七、歌謡曲 下町の花
 - 八、舞踊
 - 九、落語
 - 十、舞踊
 - 十一、民謡
 - 十二、舞踊
 - 十三、歌謡曲
 - 十四、歌謡曲
 - 十五、招待者飛び入りカラオケ歓迎



健康マラソン大会

ゲートボール大会



ゲートボール大会

俳句

茅花会

山下りてはじめての家梅擬
 終の葉を打って花散りにけり 平塚 司郎
 水を飲むときの半眼紅葉山 熊沢 幸一
 筆つるしあり湯豆腐の南禅寺
 初時雨鳩のあつまる堂廂 長島 久江
 人寄せの座布團干され縁小春
 雨の銀杏風の銀杏と散りつづく 藤村 球子
 蕨紅葉崖なす雨の異人館 藤村 球子
 奥深く陽のさし入りし蜜柑小屋 藤村 球子
 二階より見えるし柚子を貰ひけり 藤村 球子
 網棚に林檎の匂ふ終電車 藤村 球子
 山鴉よく鳴く日なり寒椿 藤村 球子
 香沢 みや

香川の発展のために

自治会長 熊沢幸一

「香川をもっと良くしよう」で始まった自治会活動も、早いもので九ヶ月を経過いたしました。皆さまのご協力により、その活動も軌道に乗り、着々とその成果をあげています。

香川の人口は、十二月現在、九〇〇〇人を越えて市内第一番の自治会になりました。それに加えて、開発も他地区にくらべて活発化し、市街化への様相もますます深まっています。また、住宅の建設などもなされています。また一方、調整区域の市街化への線引きの見直しなど、将来に向けて、人口の増加はまぬかれないと思われま

このような状況の中で、道路や下水などの不整備、農業用水の下水化など、香川はどこもきれいな水の流れを見ることができなくなりました。その結果、環境や衛生関係に支障をきたし、近隣住区の浄化と保全是手遅れになり、やがては他地区に見られない不潔な町

十一月十一日(日)、地震を想定しての「防災訓練」が、香川青少年広場で行なわれました。訓練に先立ち、十月二十一日(日)には、自治会館で自主防災役員会が開かれ、「防災組織役員」の確認がされ、今後の防災各担当の活動についての話し合いがなされました。

防災訓練行われる

訓練当日は、消火器の扱い方の訓練、非常食の作り方、消火器の販売と薬品のつめかえ、自治会館の防災倉庫の整備、点検などがなされました。

「創造と保全」は香川にとって大きな課題であり、そのために、住民一人一人がよく理解をし、努力、実践することが必要となつてきています。

このような中で、自己の利益に走り、隣接区域に無関心な埋立て方法などは、よく考えて行なわれなければならないことです。駒寄川の改修工事の件は、去る十一月一日付で、市の建設常任委員会に於いて、全会一致で陳情書の承認と採択がなされました。

また、南下水路の工事着工については、今年度は一部予算の計上により、埋設管施設の検査がされると聞いております。四、五年のうちには下水処理も、何とか解消される見通しとなつてきております。例年、浸水被害を受ける変電所周辺、間門地区の一部についても、被害者の方々のために、実態調査がなされ、モーターの設置などで、一応雨水の被害は解決されました。その他、六十三年度開

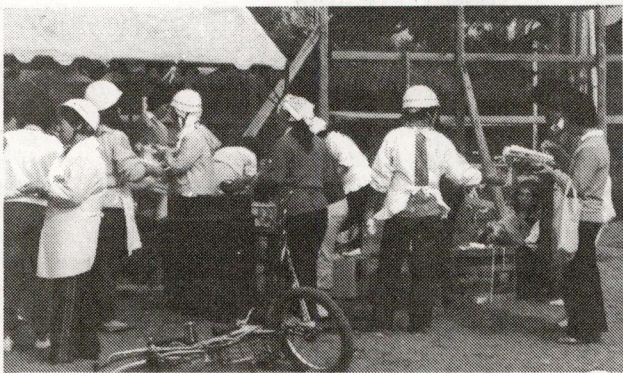
発予定の新湘南バイパスによる諸公害問題は、香川を含めた連合自治会の協力組織により対応することになっております。いま、自治会は数々の問題をかかえています。役員一同、その解決に向けて頑張っております。今回の自治会館の改修工事については、隣接地主さんたちのご理解、ご協力や会員皆様の長期積立での準備金、また市の補助金などで立派に改修工事を終えることが出来ました。また、工事について地元業者の皆様の奉仕に感謝申し上げます。

非常食について

岡本貞雄(第四町内会)

防災訓練にもいろいろありますが、「非常食」について考えて見ますと、まず、何をやるか、そしてどのように料理するか、如何に味よく栄養のあるものを作るかを考えその上、簡単に出来るものから始めなければならぬと思

非常時を考えた場合、手っ取り早く、少人数でも出来るようなものでなければならぬでしょう。ところで、今回の出来栄はどうだったか、試食された方々の率直な感想を聞きたいものです。更に大切なことは、非常食を必要とする事態が果して来るものか否かで、非常食に対する関心もだいぶ違ってくる



非常食の炊き出し

相沢信之助さん
美佐子さん

(第二町内会)



香川自治会広報委員として訪問し、いろいろとお話をうかがいました。お二人の結婚日は昭和九年三月九日。なほ、生年月日をお伺いすると、御主人は明治四十二年十二月四日。奥様は大正元年八月二十五日とのことでした。続いて現在一番心に残っている事をお尋ねすると、御主人は次の様に言われました。「何んと言つても、太平洋戦争と関東大震災のことです。戦争中は陸軍の軍人で外地に居り昭和二十一年七月に復員したので、外地では年配者が多く悲惨で夜便所で泣いていた者もいた程でした。良く丈夫で長生きして来られたものと思えます。」続いて長生きの秘訣をお伺いすると、「節制と医者者の言うことを良く聞き、夜

平野玉来さん
と志ゑさん

(第四町内会)



昭和八年三月十八日、神戸で結婚された。ご主人は大分、夫人は兵庫のご出身。結婚当時、ご主人は米国系の貿易会社にお勤めだったが、太平洋戦争へ風雲急を告げる頃になると会社は閉鎖。そのた

「特集」
おじやまします

谷内田武雄さん
いくさん

(第一町内会)



「香川自治会広報委員のものです。が……とお伺いすると、きさくなご夫妻は、すぐ面談に応じてくださいました。まず、結婚記念日についてお伺いしました。結婚日は昭和九年五月二十日。続いて

おめでとうござります

ダイヤモンド婚式

中根松太郎さん
アイさん

(第四町内会)



今年香川地区に、ダイヤモンド婚式一組。金婚式四組の方々がおられます。亀井千代春、トミさんご夫妻(第一町内会)は、ご主人お元気なご夫妻だ。まず夫人から「昔のことですから、私たちは写真見合いだっただけです。お互に結婚式ではじめて顔をみただけから」というお話。おふたりは、こんなふうにご結婚された。四月六日に結婚された。そして、「男三人、女三人のことも育て、今では孫十四人、ひ孫一人、しかもひとりも欠けていません」とご主人の言葉が。いかにダイヤモンド婚式らしいご夫妻だ。ご主人は茨城、夫人は市内赤羽根のご出身。戦争前は東京で石版印刷の工場を経営されていたが、戦争のため工場は企業整理で閉鎖、ご主人は大手印刷工場で軍が戦地で使用するため兵隊は免除となった。ご主人は、人生の年輪をたくましく重ねてこられたおふたり、これからはお元気で。

